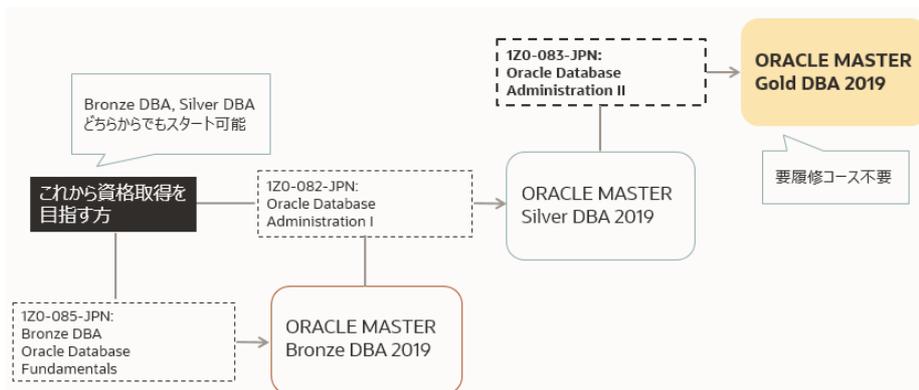


ORACLE MASTER Gold DBA 2019

Study Guide

ORACLE MASTER Gold DBA 2019 は、バックアップ・リカバリやマルチテナント 環境の構成・管理、インストールなどの技術要素を理解するデータベース管理者として、状況に応じた手法の提案や助言を行うスキルがあることを証明する Oracle Database 19c に対応した資格です。また、Global 資格である Oracle Database Administration Certified Professional に同時認定されます。

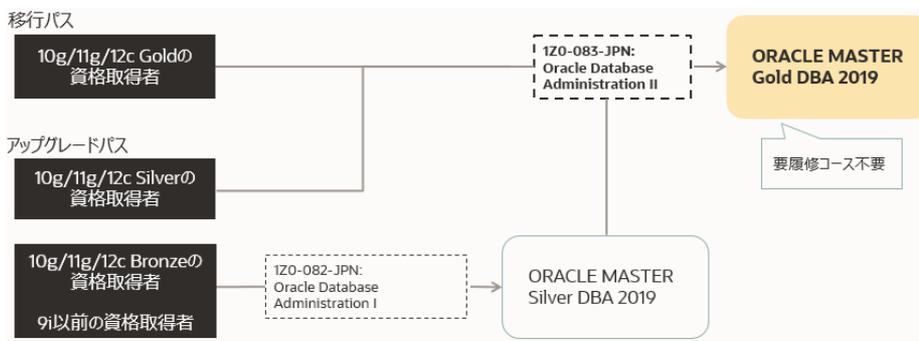
取得パス



※ORACLE MASTER Gold DBA 2019 に認定されるためには日本語試験を受験する必要があります。

[補足] ORACLE MASTER 2019 では Gold 取得のための要履修コースは不要です。

アップグレード・パス



試験要項 試験要項 試験要項

要項	
試験番号	1Z0-083-JPN
試験名	Oracle Database Administration I
時間	120 分
出題数	68 問
合格ライン	57 %

試験は CBT 形式で、いつでも受験できます。[CertView](#) よりお申し込みください。日本各地にある [PearsonVUE](#) テストセンターでの受験、もしくは、ご自宅や職場からオンライン試験(監督付き)での受験が可能です。試験要項は[こちら](#)から参照可能です。

試験範囲

マルチテナント分野

1. CDB と通常の PDB の作成

- CDB の設定および作成
- CDB シードからの新しい PDB の作成
- PDB の構造の確認

2. アプリケーション PDB の管理

- アプリケーション・ルートとアプリケーション・シードの目的の説明
- アプリケーション PDB の定義および作成
- アプリケーションのインストール、アップグレードおよびパッチ適用
- アプリケーション PDB の作成および管理
- PDB およびアプリケーション・コンテナのクローニング
- PDB およびアプリケーション・コンテナを使用したプラグ操作とアンプラグ操作
- ローカル UNDO モードと共有 UNDO モードの比較

3. CDB および PDB の管理

- PDB サービス名および接続の管理

- CDB と PDB の起動、停止および可用性の管理
- PDB の様々なモードおよび設定の変更
- パラメータ値の変更の影響評価
- CDB および PDB のパフォーマンス管理
- Oracle Resource Manager を使用した CDB および PDB のリソース使用量の制

4. マルチテナント・データベースのセキュリティの管理

- マルチテナント・データベースのセキュリティの管理
- PDB ロックダウン・プロファイルの管理
- CDB および PDB のユーザーの監査
- アプリケーション・コンテナでの他のタイプのポリシーの管理

5. バックアップと複製

- CDB および PDB のバックアップとリカバリの実行
- アクティブな PDB の複製
- データベースの複製

6. リカバリとフラッシュバック

- RMAN を使用したデータベースのリストアおよびリカバリ
- CDB および PDB のフラッシュバックの実行

7. CDB と通常の PDB のアップグレードおよび転送

- Oracle Database のアップグレード
- データの転送

バックアップ・リカバリ分野

8. RMAN の設定および使用

- リカバリ可能性のための RMAN およびデータベースの設定
- RMAN リカバリ・カタログの設定および使用

9. バックアップの方法および用語

- 完全バックアップ、増分バックアップおよびリカバリの実行
- RMAN バックアップの圧縮および暗号化
- メディア・マネージャの使用
- 非常に大きいファイルのマルチセクション・バックアップの作成
- 二重化バックアップ・セットの作成
- アーカイブ・バックアップの作成
- リカバリ・ファイルのバックアップ
- データベース・ファイル以外のファイルのバックアップ

- ASM メタデータのバックアップ

10. 障害の診断

- データベースおよびデータベース・ブロックの破損の検出と修復
- データベースの問題の診断

11. リストアとリカバリの概念

- 障害状況に最適な Oracle Database リカバリ・テクノロジーの使用
- クラッシュ・リカバリ、完全リカバリおよびポイント・イン・タイム・リカバリのリカバリ・テクノロジーの説明と使用

12. リカバリの実行

- RMAN を使用したデータベースのリストアおよびリカバリ
- RMAN 以外によるデータベース・リカバリの実行

13. フラッシュバック・テクノロジーの使用

- フラッシュバックをサポートするためのデータベースの設定
- フラッシュバック操作の実行

14. データの転送

- データの転送

15. データベースの複製

- データベースの複製

16. RMAN のトラブルシューティングおよびチューニング

- RMAN のメッセージ出力の解釈
- RMAN のパフォーマンス問題の診断

デプロイ、パッチ適用、アップグレード分野

17. Grid Infrastructure および Oracle Database のインストール

- スタンドアロン・サーバー用の Grid Infrastructure のインストール
- Oracle Database ソフトウェアのインストール

18. DBCA を使用した Oracle Database の作成

- DBCA を使用したデータベースの作成、削除および設定

19. Grid Infrastructure および Oracle Database へのパッチ適用

- Grid Infrastructure および Oracle Database へのパッチ適用

20. Oracle Restart

- コンポーネントを管理するための Oracle Restart の設定および使用

21. Oracle Grid Infrastructure へのアップグレード

- Oracle Grid Infrastructure のアップグレード

22. Oracle Database のアップグレード

- Oracle Database のアップグレード計画
- Oracle Database のアップグレード
- アップグレード後の作業の実行
- 23. Oracle Database 18c: 新機能

- イメージおよび RPM ベースのデータベースのインストール

24. スタンドアロン・サーバー用の Grid Infrastructure のインストール

- 高速ホーム・プロビジョニング

Oracle Database 19c 新機能分野

25. データベース全体の一般的な拡張機能の使用

- Oracle Database ソフトウェアのインストール
- DBCA を使用したデータベースの作成、削除および設定
- CDB と通常の PDB の作成
- 19c のその他の新機能の使用

26. 可用性拡張機能の使用

- RMAN リカバリ・カタログの使用
- フラッシュバック・データベースの使用

パフォーマンス管理分野

27. データベース・パフォーマンスの監視と調整

- メモリー・コンポーネントの管理
- 自動ワークロード・リポジトリ(AWR)の理解
- アドバイザ・フレームワークの理解
- 待機イベント、セッションおよびサービスの監視
- メトリックしきい値およびアラートの管理
- パフォーマンス・チューニング方法の理解および使用
- パフォーマンス計画の実行
- 自動データベース診断モニター(ADDM)の理解

28. SQL 文のチューニング

- Oracle オプティマイザの理解
- SQL チューニング・アドバイザの使用
- オプティマイザ統計の管理
- SQL アクセス・アドバイザの使用
- SQL チューニング・プロセスの理解

学習教材・学習方法

市販の試験対策書籍

翔泳社「オラクルマスター教科書 Gold DBA」が刊行されています。解説をよく読んで学習した後、練習問題や模擬試験で理解度をチェックすると良いでしょう。

ORACLE MASTER Gold ラーニング・サブスクリプション

Gold DBA 試験に特化した 1 年間使用できるラーニング・サブスクリプションです。ラーニング・パスに含まれるコースを学習することで体系的な知識を習得することができます。演習環境は何度でも使用できます。含まれる試験を 1 回受験できます。

傾向と対策

- マルチテナント分野は 12c R2 からの拡張機能も含めて、各機能の使い方、コマンドなどをしっかり確認しておきましょう。
- バックアップ・リカバリ分野は RMAN の動作を中心によく確認しておきましょう。RMAN の出力を読み慣れておくとい良いでしょう。
- デプロイ・パッチ適用・アップグレード分野は、変更箇所を中心に確認しておくとい でしょう。
- パフォーマンス管理分野はチューニングの方法と用語の理解を中心に確認しておくとい でしょう。